

（概要）

夢洲関連事業の工事用資機材の運搬については、海上運搬を原則としている。

しかし、生コンクリートやアスファルト合材などの品質に係る材料や少量の資機材など、海上運搬が困難な場合は陸上運搬を行う必要があり、工事用車両による交通渋滞等の一般交通への影響を発生させないための「ICT技術を活用した一元的な工事用車両の運行管理」の実施に向けて、夢洲関連事業の各事業者とともに検討を進めていく。

（運行管理システムのイメージ）

- ・周辺の主要交差点の交通量調査を実施し、交差点需要率を把握し、基本的な運搬ルートを設定（混雑交差点を避ける）
- ・各工事ごとの工事用車両の運搬計画（台数、時間帯、ルート等）をシステムへ事前に登録し、渋滞シミュレーションを実施
- ・渋滞シミュレーションにより各工事の工事用車両の運行台数・時間帯・ルートをシステムで配分し、各工事に通知
- ・工事用車両の運行状況のチェックおよびルート上の渋滞の検知・予測により迂回指示をシステムで実施
- ・夢洲の工事エリアへの出入り口ゲートの開閉を自動化し、事前に登録している車両のみが通行可

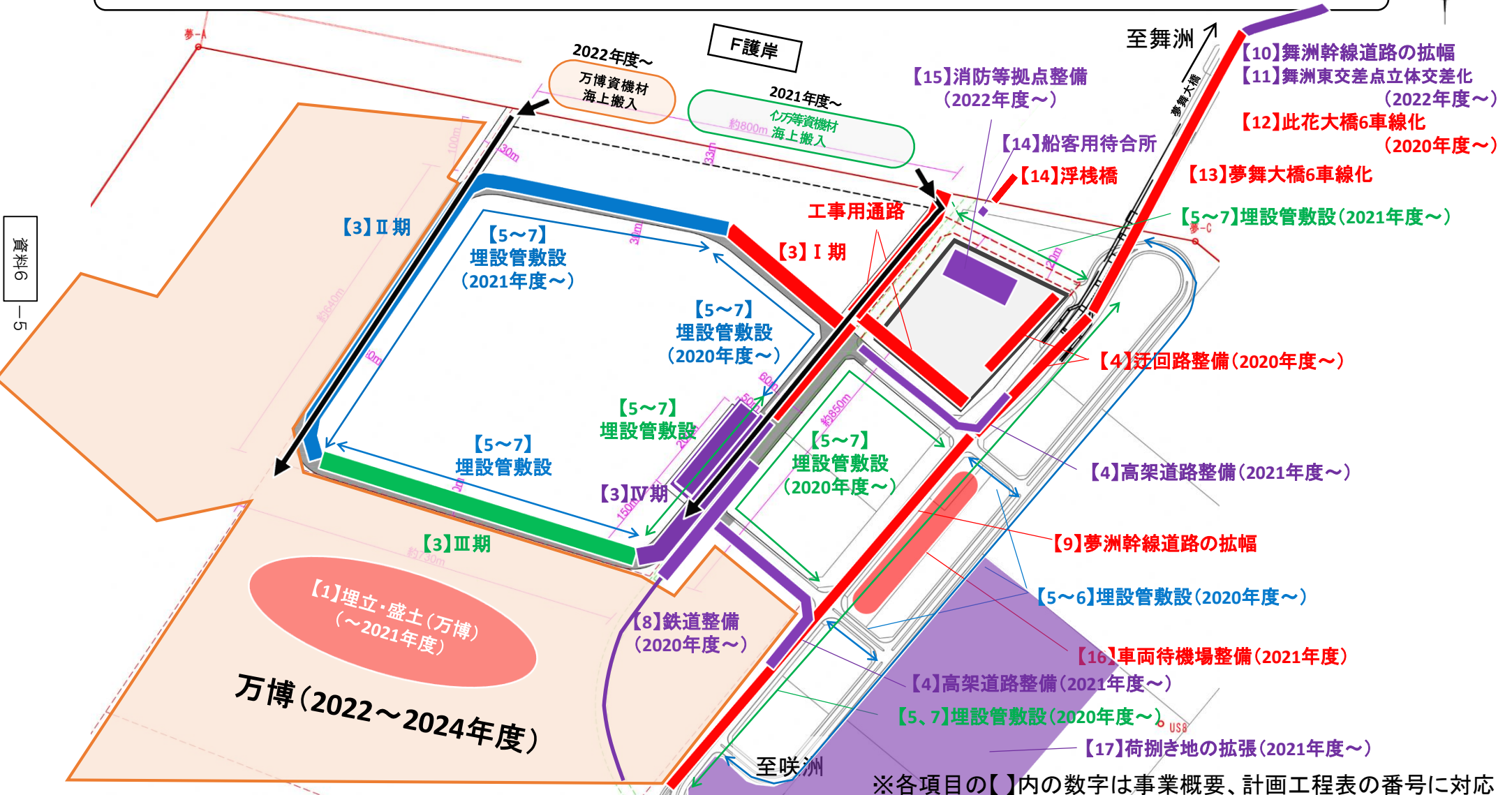
夢洲関連事業の計画工程 ～施工計画図(全体)～

2021年度完成:外周道路Ⅰ期、埋設、夢洲幹線道路・此花大橋・夢舞大橋拡幅、浮棧橋、迂回路等

2022年度完成:外周道路Ⅱ期、埋設

2023年度完成:外周道路Ⅲ期、埋設

2024年度完成:外周道路Ⅳ期、駅前交通広場、埋設、高架道路、舞洲東交差点立体交差化、
舞洲幹線道路拡幅、船客用待合所、消防拠点



※各項目の【】内の数字は事業概要、計画工程表の番号に対応



2020年度(令和2年度)の工事状況

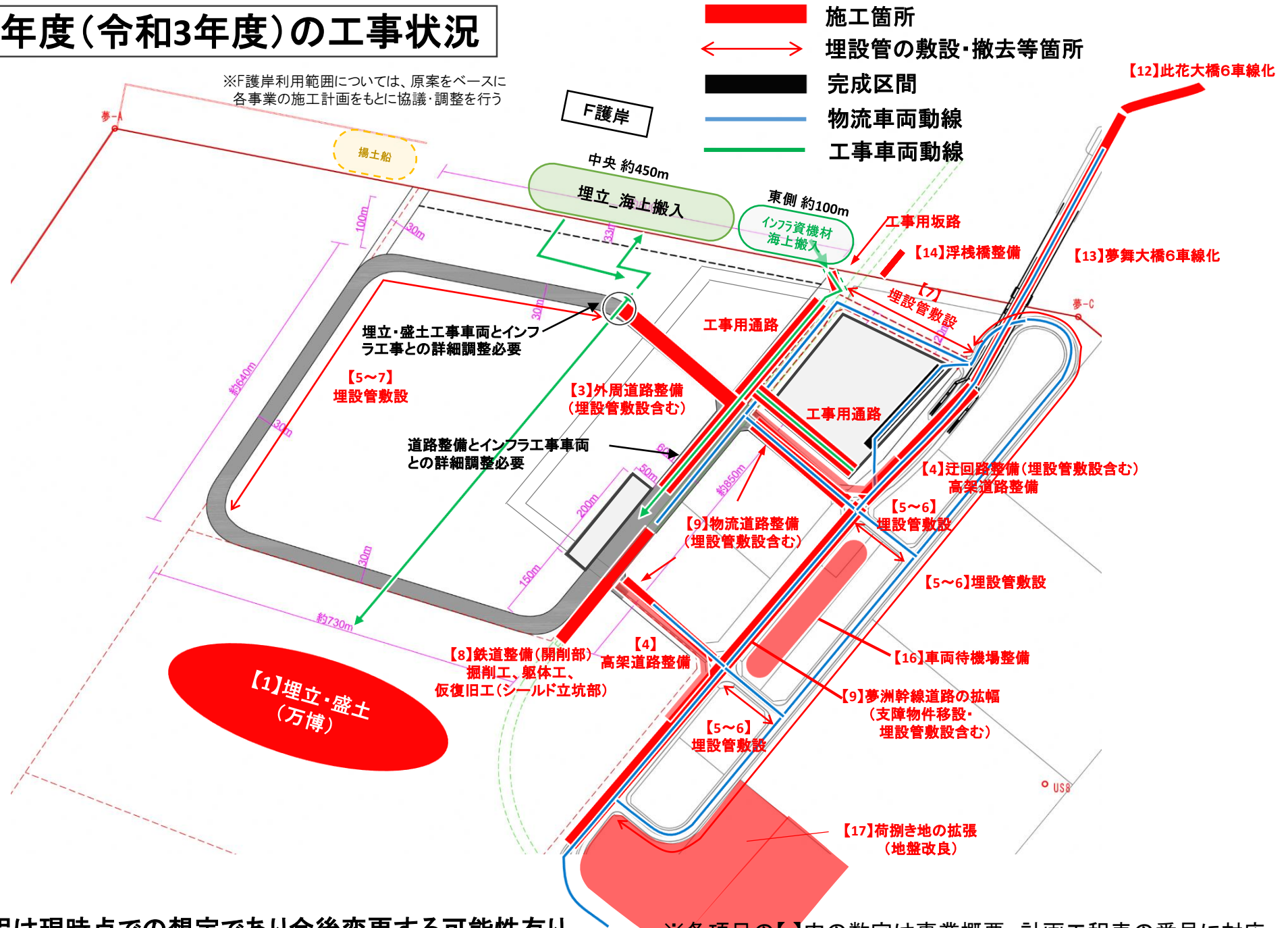


※工程は現時点での想定であり今後変更する可能性有り

※各項目の【】内の数字は事業概要、計画工程表の番号に対応

2021年度(令和3年度)の工事状況

※F護岸利用範囲については、原案をベースに各事業の施工計画をもとに協議・調整を行う



※工程は現時点での想定であり今後変更する可能性有り

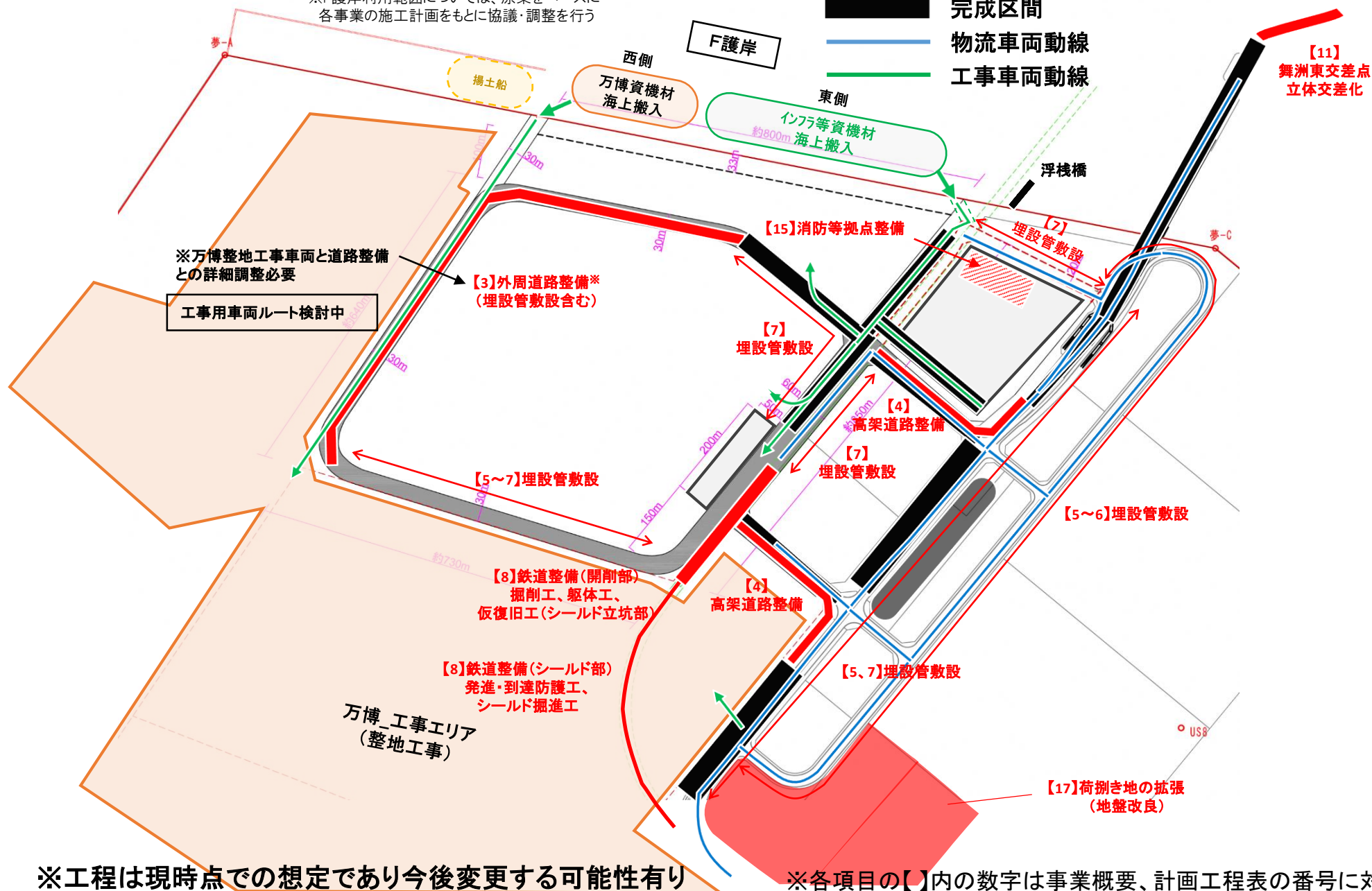
※各項目の【】内の数字は事業概要、計画工程表の番号に対応

夢洲関連事業の計画工程 ～施工計画図(年度別)～

2022年度(令和4年度)の工事状況

※F護岸利用範囲については、原案をベースに
各事業の施工計画をもとに協議・調整を行う

- 施工箇所
- 埋設管の敷設・撤去等箇所
- 完成区間
- 物流車両動線
- 工事車両動線

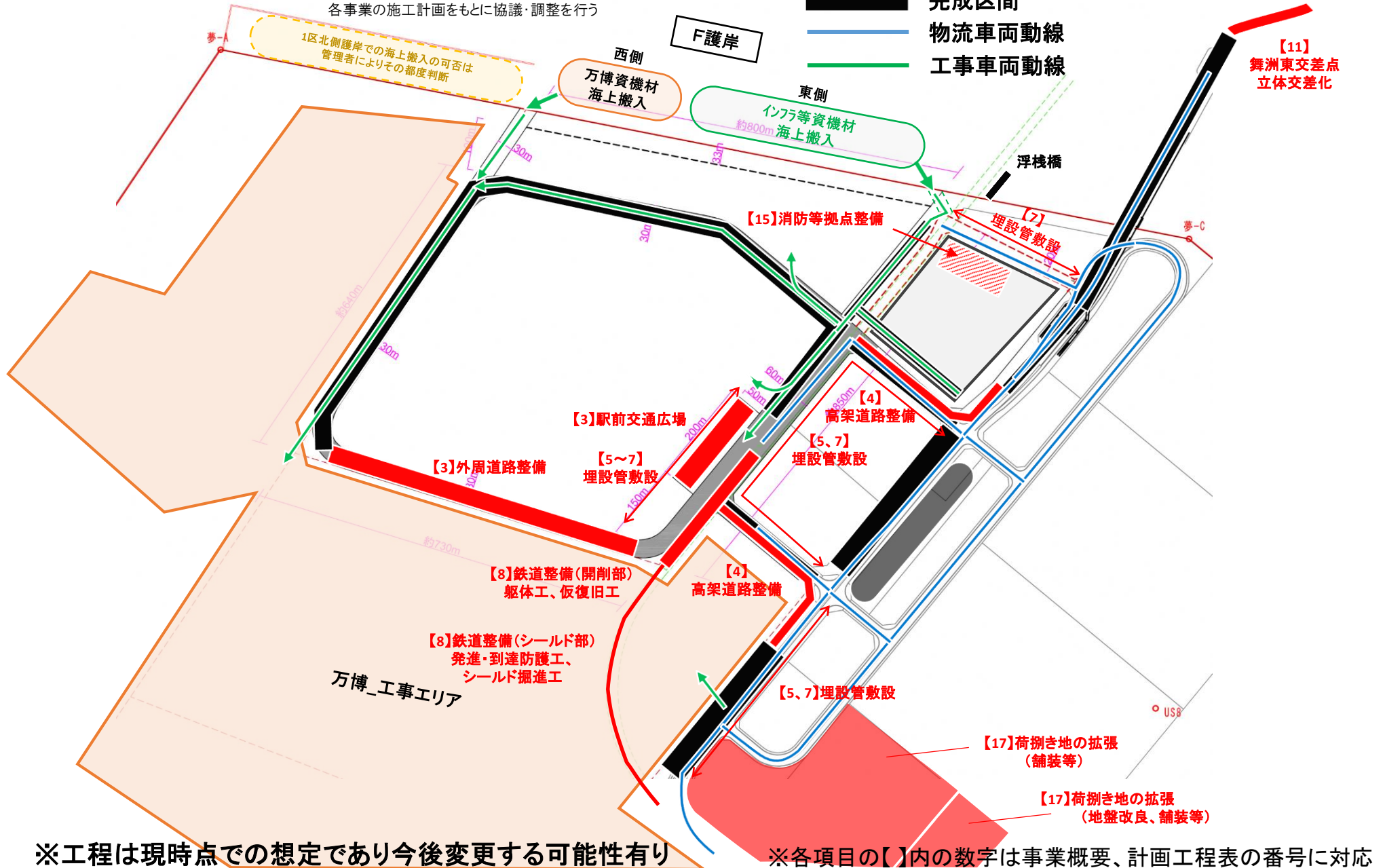


※工程は現時点での想定であり今後変更する可能性有り

※各項目の【】内の数字は事業概要、計画工程表の番号に対応

2023年度(令和5年度)の工事状況

※F護岸利用範囲については、原案をベースに各事業の施工計画をもとに協議・調整を行う



※工程は現時点での想定であり今後変更する可能性有り

※各項目の【】内の数字は事業概要、計画工程表の番号に対応

2024年度(令和6年度上半期)の工事状況

※F護岸利用範囲については、原案をベースに各事業の施工計画をもとに協議・調整を行う

1区北側護岸での海上搬入の可否は
管理者によりその都度判断

F護岸

西側

萬博資機材
海上搬入

施工箇所

埋設管の敷設・撤去等箇所

完成区間

物流車両動線

工事車両動線

**【10】
舞洲幹線道路拡幅**

**【11】
舞洲東交差点
立体交差化**

浮棧橋

【15】消防等拠点整備

**【14】
用待合所等整備**

【7】電柱撤去後

【3】駅前交通広場

【3】外周道路整備

【8】鉄道整備(開削部)
躯体工、仮復旧工

【8】鉄道整備(シールド部)
発進・到達防護工、
シールド掘進工

万博_工事エリア

【4】
高架道路整

【7】電柱撤去等

**【17】荷捌き地の拡張
(地盤改良)**

※工程は現時点での想定であり今後変更する可能性有り

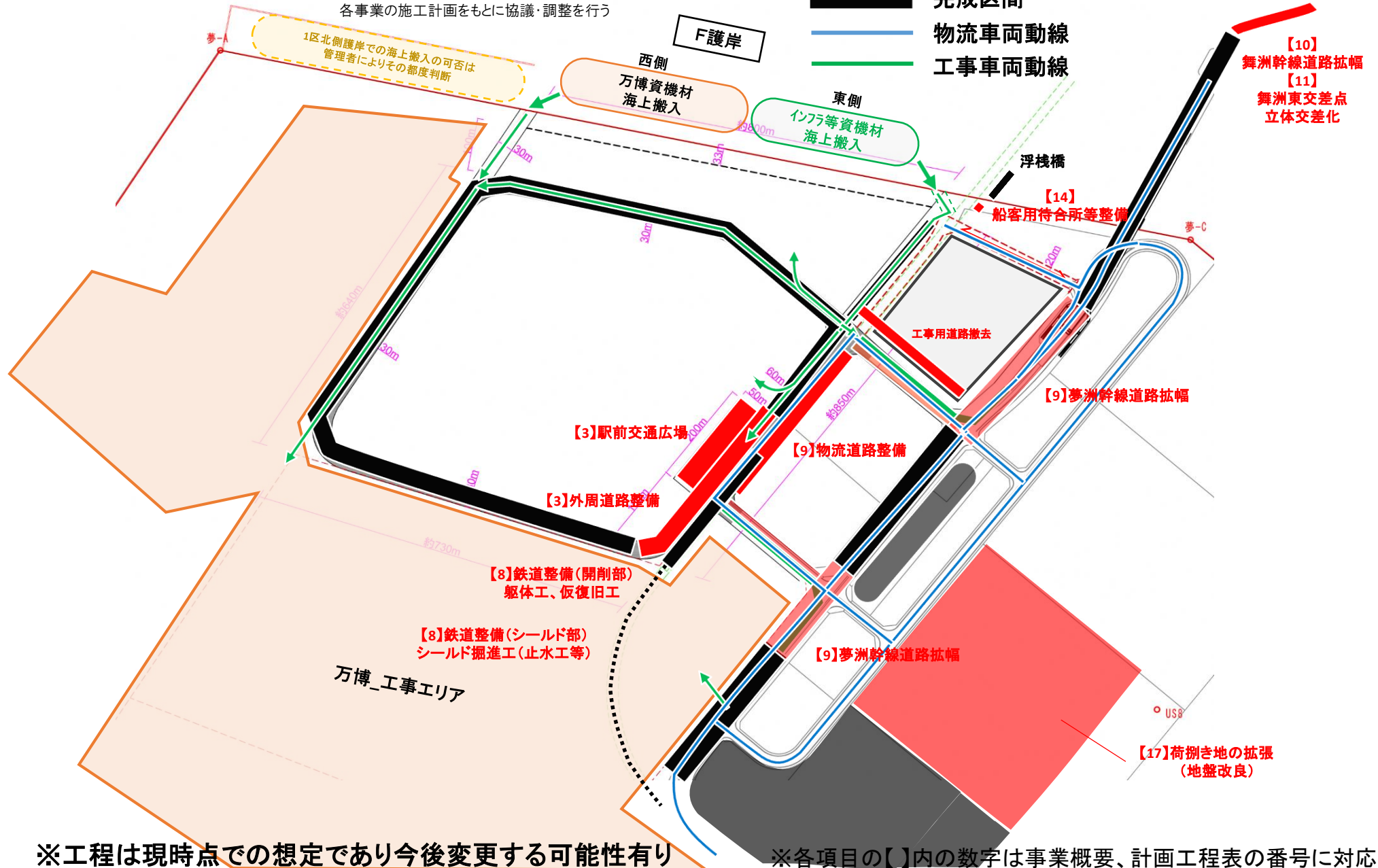
※各項目の【】内の数字は事業概要、計画工程表の番号に対応

夢洲関連事業の計画工程 ～施工計画図(年度別)～

2024年度(令和6年度下半期)の工事状況

※F護岸利用範囲については、原案をベースに
各事業の施工計画をもとに協議・調整を行う

- 施工箇所
- ↔ 埋設管の敷設・撤去等箇所
- 完成区間
- 物流車両動線
- 工事車両動線



※工程は現時点での想定であり今後変更する可能性有り

※各項目の【】内の数字は事業概要、計画工程表の番号に対応